

空間内に、同一平面上にない相異なる4点  $O, A, B, C$  がある。 $\vec{OA}, \vec{OB}, \vec{OC}$  は互いに直交し、 $|\vec{OA}| = 1, |\vec{OB}| = 2, |\vec{OC}| = 3$  である。 $\vec{OA} = \vec{a}, \vec{OB} = \vec{b}, \vec{OC} = \vec{c}$  と表すとき、次の各問に答えよ。

- (1) 線分  $BC$  を  $t : (1 - t)$  ( $0 < t < 1$ ) に内分する点を  $K$  とし、 $\vec{OK} = \vec{k}$  と表す。このとき、内積  $\vec{a} \cdot \vec{k}$  を求めよ。また、 $\vec{k}$  の大きさ  $|\vec{k}|$  を  $t$  を用いて表せ。
- (2) 三角形  $OAK$  で、 $O$  から  $AK$  に引いた垂線の足を  $H$  とする。このとき、 $AH : HK$  を  $|\vec{a}|, |\vec{k}|$  を用いてできるだけ簡単に表せ。
- (3)  $\vec{OH}$  を  $t, \vec{a}, \vec{b}, \vec{c}$  を用いて、

$$\vec{OH} = \frac{\left(\square\right) \vec{a} + \left(\square\right) \vec{b} + \square \vec{c}}{\square}$$

の形に表せ。空欄にあてはまる式を求めよ。

- (4)  $\vec{OH}$  が3点  $A, B, C$  の作る平面に垂直であるとき、 $t$  の値を求めよ。

〔早稲田大〕